

【タイム】 下降開始(14:50)→40m滝(16:10)→下降終了(17:25)

安張沢右俣, 左俣 1990年7月28日
Li

荒れた安張沢林道に、安張沢左俣出合近くまで、無理矢理車を乗り入れる。8:30右俣の遡行開始。沢は暗いし、水量の割に沢幅も広い。しかし、流れはゆるやかで滝はかからない。砂防ダム2つを越すと1mの小滝。そのあと2mを最高に、合計4つの小滝があっただけで源頭となってしまった。いったん伏流となった水がなおもチョロチョロと流れている小沢をつめ、ブッシュがひどくなった所で右岸の斜面を登り稜線を目指す。この斜面は上部になってヒバが多くなり、ヤブこぎに苦勞した。

見通しのきかない稜線で小休止のあと、11:35左俣にむけて下降開始。ヒバのヤブを少し下ると、急峻なルンゼとなり、それをたどって左俣に出る。左俣はゆるやかな流れが続いていたが、やがて大岩のゴロゴロするやや急傾斜の河原が続くようになる。そして5mの滝。左岸をクライミングダウン。この先も急傾斜が続き、一気に高度を下げ、そのしめくりは5mの滝。左岸の小さな水流にそって下る。滝が出てくるのはここでおしまい。13:20、今はすっかり荒れ果て、部分的に施したコンクリート舗装の跡だけがかろうじて残っている林道に出て、下降終了とする。

(記)

【タイム】 右俣出合(8:30)→右俣終了(10:35, 11:00)→稜線(11:25, 11:35)→左俣下降開始(12:00)→下降終了(13:20)→車デポ地(13:50)

